

2016年 今年もよろしくお願ひいたします。



あけましておめでとうございます。鹿児島県の元日は穏やかに晴れ、例年になく暖かでしたが、時折雲に覆われ、今の我が国の現況を表しているような年明けとなりました。

TPPの正式承認や中国や欧州経済の動向など我が国経済に大きな影響を及ぼす課題をはじめ、財政規律の是正、少子高齢化の進行による労働力の減少、地方創生など、引き続き山積する問題に対峙していかなければなりません。そのような中、私どもYMCグループは過去に驕ることなく謙虚に、より一層お客様に寄り添い共に歩む姿勢を大切にまいります。また、

当事務所単独では解決できない課題についても連携と提携を深めることにより、対応してまいります。

お客様とともに、また職員もお互いの気持ちを汲みあい、心と心のコミュニケーションをさらに高め、チームやグループディスカッションを通じて成果を高めることができるよう、今年のキーワードには「和気満高堂」を掲げました。21世紀は「心の時代」と言われます。あらためて私ども自身を振り返って自省・自戒し、お客様にご満足いただき、社会に貢献できるよう努めてまいります。

本年も相変わりがせぬお付き合いのほどよろしくお願い申し上げます。

YMCグループ代表 高橋 雷太

今年のキーワード 「和気満高堂」 (わきこうどうにみっる)

穏やかな雰囲気満ちた場は心地よい場である。

転じて、人の和をもつ場は豊かな成果を生み出すという意味。

「和気」は単に和やかとか穏やかということにとどまらず、自然を支配する「陰陽」が和した状態を言うのだそうである。陰陽は動と静、プラスとマイナス、男女と言われ、これらのバランスが整ったときこそが「和気」である。

また、他人と和す前に先ずは自らの内面が和していなければならない。その上で、自己の価値観を超えて他人をも包み込むバランスこそが「和気」なのである。

和気が満ちる場は新たな創造力を生む。

(禅語遊心:玄侑宗久著より意識)

